



白鬚神社

新年あけまして おめでとうございませう



昨年から今年にかけて、日本は百年に一度の大変な経済状況になり、いつ底が来るのかまったく不透明な状況になりました。今こそ、国、県、市そして皆様のご協力のもと、この難局を乗り越えていかなければなりません。

国の第一次補正予算に組み込まれたセーフティネット資金による、県内の信用保証協会の保証申込は、昨年12月末現在で3,341件の約885億円、それに対する承諾は3,091件の約710億円となっており、今までにないほどたくさんの方がご利用され、当局の迅速な対応に感謝するものでございます。

また国の第二次補正予算案につきまして左記の通りとなっており、是非、早急に国会で可決して頂けることを願っております。

第二次補正予算案	
家計緊急支援対策費(定額給付金).....	20,395億円
生活安心確保等対策費.....	5,177億円
中小・小規模企業支援等対策費.....	5,048億円
成長力強化対策費.....	321億円
地域活性化対策費.....	7,546億円
住宅投資・防災強化対策費.....	2,393億円
地方公共団体支援対策費.....	6,000億円

昨年11月現在、有効求人倍率は、滋賀県で0.78倍、高島市では0.46倍と景気の良かった時期に比べ約半分まで落ち込んでおります。私も精一杯頑張る所存です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

11月定例県議会 一般質問に立ちました

要旨 中小零細企業と 雇用対策について

Q 金融機関並びに信用保証協会に対して融資を早急にすべきであるが、その対応について。

A **知事** 中小零細企業への資金需要については、申請受付から保証承諾、融資実行まで各機関が機動的で円滑な手続きを行なえるよう一体となって取り組みを進める。

Q 事業の発注など県の予算執行を、21年度は例年以上に早く、多くすべきではないか。

A **知事** 県内企業の優先入札、分割発注、公共工事の前倒し、年末における中小企業への支払事務の期間の短縮に努める。

Q 小口簡易資金制度の拡充について。

A **知事** 小口簡易資金は国の小口零細企業保証制度を活用しているため、融資限度額を引き上げることが困難。「経営支援資金(小規模企業者枠)」や「一般保証」とは別枠で利用できる「セーフティネット資金」などを用意しており、必要な資金ニーズには対応できると考えている。

Q 県内の中小企業をどのように成長させていくのか、あるいは成長させるための制度作りをおこなうのか。

A **知事** 重点的戦略として、滋賀の資源を活用した「感性価値を創造する『地域ブランド』構築」などに取り組むこととしており具体的な施策の一つとして「しが新事業応援ファンド」を創設したところで新たな事業の構想段階、その後の展開へ有機的につなげ競争力強化を図っていききたい。

Q 雇用対策について。

A **知事** 雇用対策全般については、滋賀労働局長に、職業紹介、各種助成金の活用など厚生労働省の施策をフル稼働させ、滋賀県民の生活、雇用支援に努めて頂きたい旨をお願いした。

会派活動報告 2008年10~12月

10/28

地方財源の拡充、造林公社問題への支援、琵琶湖の総合保全への支援を求め、総務省、林野庁、環境省を訪問。担当職員と意見交換のうえ、要望書を提出しました。



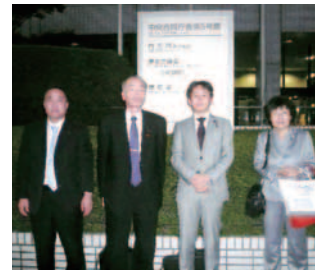
林野庁(農林水産省)にて



林野庁会議室にて



要望書提出(環境省)



環境省にて

10/29

医療問題対策調査として、全国の都道府県議会議員として初めて、千葉県銚子市役所及び銚子市立総合病院を訪問。経営悪化により、10月1日から、当病院は異例の休止状態となりました。

市の行政改革担当職員及び病院の事務担当職員から、病院休止に至る経緯と今後の取組みについてヒアリングを行い、11月議会における医師確保対策等の代表質問に活かしました。



銚子市役所にて



休止中の貼り紙(病院玄関)



無人となった病院内(ナースステーション)



電灯も消されたかつての小児科



リニューアルされたまま使われなくなった入院病室

12/26

新年度予算編成に向け、嘉田知事に

- 1 福祉・医療費の予算削減の見直し
- 2 教育予算の拡充
- 3 中小河川の治水対策予算の拡充
- 4 琵琶湖保全予算の現状維持

を求める要望書を提出しました。



知事室にて(左から、佐橋副代表、沢田代表、嘉田知事)